



市民会議 未来ツクリバ ～考えよう！理想の未来～

日時 2024年12月7日(土)
会場 メディアス体育館ちた 大会議室

総合計画の策定からの5年を振り返り、これからを一緒に考えました

開催概要

- 総合計画とは、「まちづくりの方向性」を示し、まちづくりに関わるすべての人が、共に目指すべき方向を向き、進んでいくための羅針盤となる計画です。
- 第6次知多市総合計画が策定から5年を迎えたため、5年間のまちの変化や、計画に描かれた理想の未来に向けて、これから必要なことや、自分やみんなでやれること・できること等を考えるワークショップを開催しました。
- 市民や、市内外の高校・大学に通う学生等、45名が参加しました。
- テーマごとにグループに分かれ、ディスカッション、全体発表、振り返り等を行いました。各グループの主な発表内容は下記のとおりです。

知多市の理想の未来の中身はこちら



【まちづくりスタートブック】

各グループの主な発表内容

理想の未来に向けた5年間のまちの変化

男性の子育てへの参加が積極的になってきた。出産できる場所が減り、子育てが二極化している。
Aグループ (子育て)

体を動かせる施設が増えた。交流は少し減っている。自宅にいる時間が増えた。
Bグループ (高齢者・福祉・健康)

岡田のまち並みが観光地化してきた。市の情報が若い人の印象に残っていない。
Cグループ (文化・観光)

まちや学校がきれいになった。インバウンドで外国人観光客が増えている。
Dグループ (文化・観光)

学生や知多市に通勤する人や、住宅地が増え、まちのにぎわいが増した。
Eグループ (まちのにぎわい・活力)

朝倉駅前が整備され再開発が進んでいる一方、まだ店が少ない。
Fグループ (まちのにぎわい・活力)

再開発が進んでいるが、バスの本数が少なく交通の便が悪く、車以外での移動が難しい。
Gグループ (暮らしやすいまち)

商業施設や、駅などでのイベントが増えた。
Hグループ (暮らしやすいまち)

理想の未来に向けて必要なこと、やれること・やりたいこと

理想の未来

産前産後に伴走をしてくれるプロが欲しい。挨拶や笑顔で話す、ボランティア活動をする。
Aグループ (子育て)

高齢者と若い世代が交流できる機会を増やす。自ら進んでいるんなコミュニティに参加する。
Bグループ (高齢者・福祉・健康)

空港から名古屋に向かう観光客が市内の観光を楽しめるようにする。市の情報をSNSで発信する。
Cグループ (文化・観光)

映え写真を撮影できるスポットを作り、SNSで発信する。大きなイベントなどを知多市外の人に広める。
Dグループ (文化・観光)

市のマスコットキャラクターの「梅子」を様々なコラボ企画で知ってもらう。市内で起業やアルバイトをする。
Eグループ (まちのにぎわい・活力)

駅前などに、大きな公園やホール、おしゃれな施設を増やし、人を呼び込む。新しいことにチャレンジする。
Fグループ (まちのにぎわい・活力)

気軽に挨拶ができるようなまちづくり。町内会など気軽に挨拶、交流できるイベントの開催。
Gグループ (暮らしやすいまち)

バスの増便、電車の路線増加、レンタル自転車の設置。祭りなどに参加して今を熱中し、まちを活気づける。
Hグループ (暮らしやすいまち)

※理想の未来に向けて、必要なこと（上段）、やれること・やりたいこと（下段・太字）の順番で記載しています。

第6次
総計
スタート

※グループ名の横のかっこ書きは、グループのテーマです。

市民会議 未来ツクリバ ～考えよう！理想の未来～



活動写真



参加者の感想

- 皆さんといろいろな意見交換ができて、とても楽しかった。
- 若い方達が一息懸命考えている姿が意外で嬉しい驚きだった。
- いろいろな課題や自分たちにできることがあって、これから挑戦してみようと思った。
- 自分の考えを持つ機会になった。

オブザーバーによるミニトーク

同志社大学 政策学部教授 入江 容子さん

- 魅力あるまちとは、そこに暮らしている人たちが生き生きと暮らしているまちであり、まちの魅力は「人」だと思う。
- 今日をきっかけに、まちに関心を持ち、自分事として考える機会になるといいと思う。

日本福祉大学 国際学部教授 吉村 輝彦さん

- 憧れられる人・魅力的な人は、何かに取り組んでいる人だと思う。
- ワクワクするという気持ちには、「誰かの何かを楽しむワクワク」と、「自分で何かを生み出すワクワク」がある。
- 今日のワークショップが、自ら動く楽しさや面白さを経験するきっかけになるといいと思う。

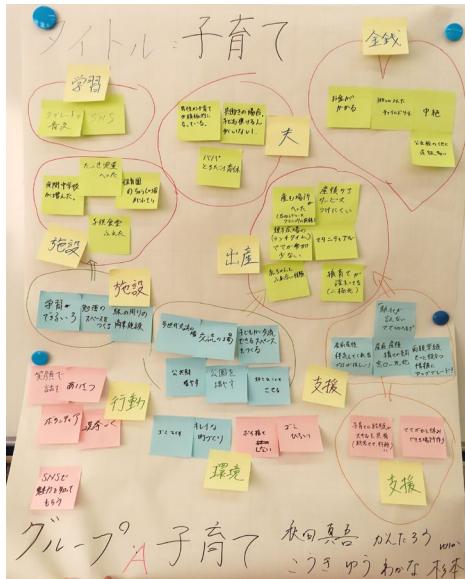


市民会議 未来ツクリバ ～考えよう！理想の未来～

成果物（模造紙）

- これまでの5年間を振り返り、感じていることを黄緑の付箋、「理想の未来」に向けて、これから必要なことを水色の付箋、自分やみんなのでやれること・やりたいことをピンクの付箋で書き出し、グループで模造紙にまとめました。

Aグループ（子育て）
「子育て」



Bグループ（高齢者・福祉・健康）
「全市民の交流」



Cグループ（文化・観光）
「観光地の発展と
その情報発信方法」



Dグループ（文化・観光）
「SNSを使った
知多のいいところ作り」



Eグループ（まちなぎわい・活力）
「知多推し！」



Fグループ（まちなぎわい・活力）
「活気あるまち
私たちにできること！」



Gグループ（暮らしやすいまち）
「暮らしやすいまち」



Hグループ（暮らしやすいまち）
「今を熱中!!」

